

## 環境破壊を防止するために

レジ袋は、石油から作られています。石油を燃やすと、二酸化炭素が発生します。つまり、使い終わったレジ袋を焼却処理すると二酸化炭素が発生するわけです。

この二酸化炭素は温室効果ガスと呼ばれ、大気中に熱を閉じ込める性質をもっています。もともと地球は、太陽によって温められ、地球を温めた熱は宇宙に放出されます。しかし、増えすぎた二酸化

炭素が、熱をどんどん閉じ込め、地球を温めています。

この地球温暖化によって、世界各地で大雨や日照りなどの異常気象を引き起こされ、その結果として、自然災害や伝染病の流行、食料危機などが世界的な規模で心配されます。

他にも、化石燃料などを燃やすことは酸性雨の原因にもなります。すでにヨーロッパ北部では、強い酸性の雨のために、森の木が枯れたり、湖の魚が死んだり、コンクリートなどが溶け出すなどの被害が広がっています。やがては日本でも、酸性雨のためにこのような被害が生じることは、十分考えられることです。

## e bagの効果

一枚のレジ袋の重さは約8グラム。市民1人が年間300枚使用すると、蒲郡市全体で年間200トンものレジ袋が使われることにもなります。このうち4分の3は、そのままごみとして捨てられるといわれていますので、約150トンが無駄に捨てられていることになります。この量は、市のクリーンセンター



で焼却する年間3万トンのごみの量の5%にもなります。市民皆さん全員にエコバッグを使っていたら、約150トンのプラスチックごみが削減できます。

150トンのレジ袋を燃やすことによって、約370トンの二酸化炭素が大気に放出されることになります。この量は、ガソリン自動車（燃費10キロメートル/リットル）で地球を37周も走った時に排出される二酸化炭素量に匹敵します。

e bagを使ってごみを減らし、二酸化炭素の排出量も税金の無駄使いも減らしましょう。

## e bagを持って買い物に出かけよう

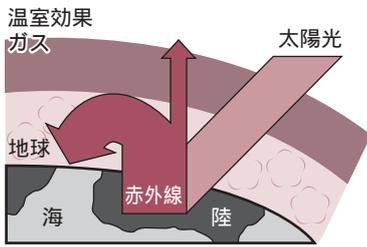
今後、すでにレジ袋の削減に取り組んでいる大型店舗の協力と、市内各地区の商店街の方々に協力していただき、e bagを使う人が得をするサービスを実施していく予定です。サービス内容とe bagの配布時に、皆さんにお知らせしますので、ぜひ、ご覧ください。

e bagを使うことを通して、ごみの減量、環境対策について、今私たち一人ひとりができることについて、今一度考えてみませんか。



各公民館において見本を展示中です

温室効果ガスが増加すると...



CO<sub>2</sub>など温室効果ガス=光はよく通すが赤外線(熱)はあまり通さない。

